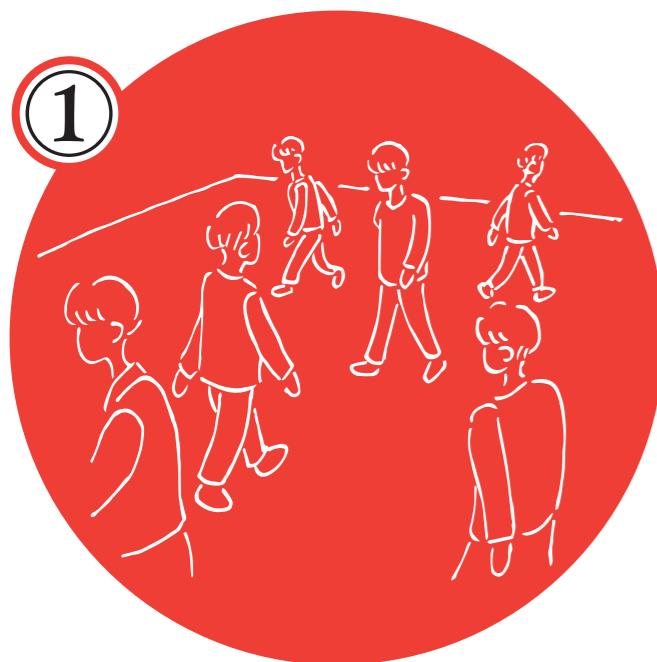
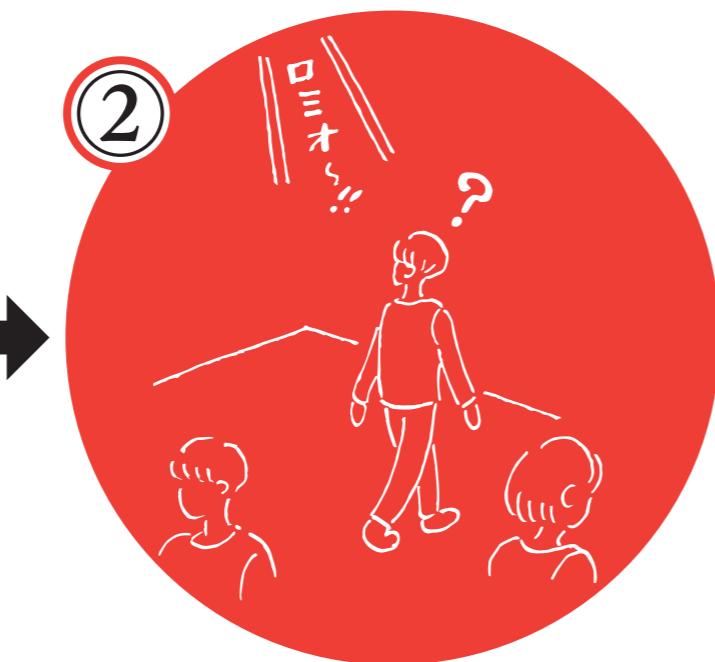


# 「駅前ラブストーリー ロミオとジュリエット編」

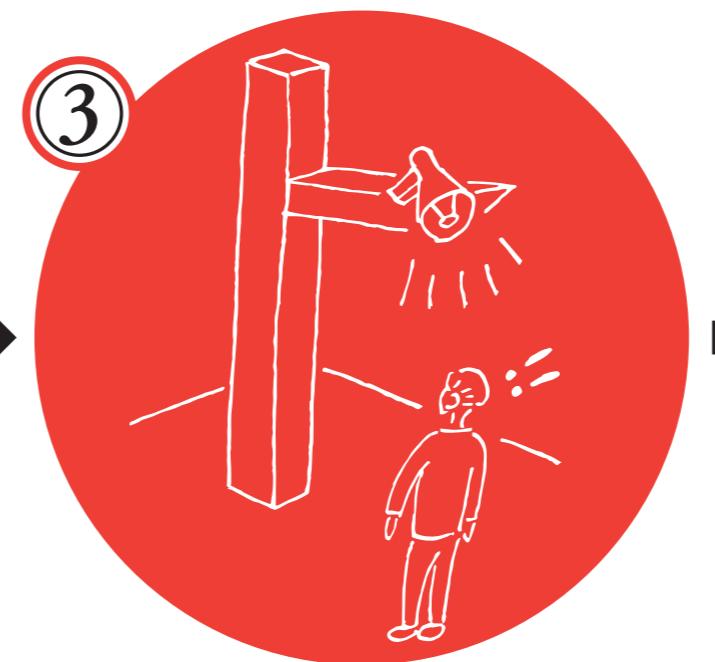
御茶ノ水の駅前が、物語の舞台になる。



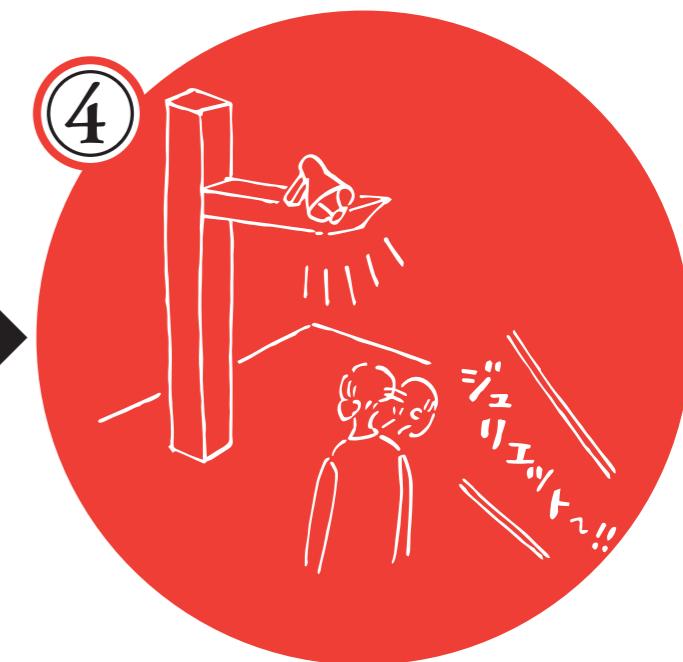
① 駅前の広場では、通常ではたくさんの通行人が行き交っていて、人と人はすれちがうだけである。



② そこに、頭上から「ロミオ！ロミオ！」と【ロミオとジュリエット】(注1)に登場する“ジュリエット”的台詞がふってくる。



③ 上をみると、広場中央のモニュメントの上に設置してあるスピーカーから音声が出ているのに気づく。



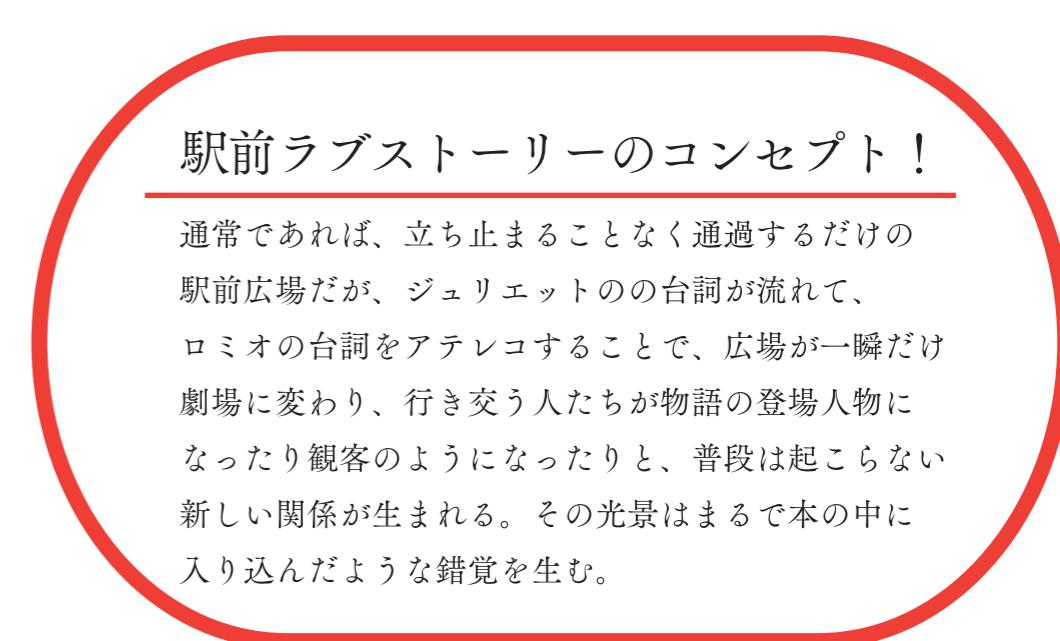
④ 音声に気づいて立ち止まると、さらに「ジュリエット！」と、同戯曲の登場人物である“ロミオ”とのお決まりの掛け合いの台詞が続く



⑤ 実は、その音声は少し離れた場所から、リアルタイムでアテレコ(注2)されているということに気づく。



⑥ その広場にロミオとジュリエットのアテレコが流れることで、駅前を行き交う人々が物語の登場人物のようになる。



## 駅前ラブストーリーのコンセプト！

通常であれば、立ち止まることなく通過するだけの駅前広場だが、ジュリエットの台詞が流れ、ロミオの台詞をアテレコすることで、広場が一瞬だけ劇場に変わり、行き交う人たちが物語の登場人物になったり観客のようになったりと、普段は起こらない新しい関係が生まれる。その光景はまるで本の中に入り込んだような錯覚を生む。

### (注1) ロミオとジュリエット

イギリンドの劇作家ウィリアム・シェイクスピアによる戯曲  
引き裂かれる男女を描いた、悲劇のラブストーリー

### (注2) アテレコ

映画やテレビドラマ等の映像作品において、自身が直接演じないキャラクターに声を割り当てる必要がある場合に声優や俳優がその声の部分だけを演じて録音する事を言う。